

看護連盟 いばらき

第 60 号

2024 年 5 月 30 日号

茨城県看護連盟
水戸市緑町 3-5-35
TEL 029(225)3992
発行者 会長 山本かほる
info@ibaraki-kangorenmei.jp



国営ひたちなか海浜公園（ひたちなか市）

目次

会長あいさつ	2
看護職議員活動報告	3
賛助会員・会員研修会 OB会支部会研修	4・5
施設紹介・わたしの休日	6
2024年度 茨城県看護連盟通常総会プログラム	7
2024年度 茨城県看護連盟研修計画	
編集後記	8

2024年度会員数
(R6.5)

4,350名



茨城県看護連盟会長あいさつ



茨城県看護連盟 会長 山本 かほる

新緑が美しい季節になりましたが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

本年1月に発生しました能登半島地震で被災されました方々にお見舞い申し上げますとともに被災地において支援活動を続けていらっしゃる全ての方に敬意を表します。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し社会活動が以前の日常に取り戻しつつあるなか元旦の地震によって自然災害の脅威を改めて実感することになり危機管理の重要性を考えさせられました。

3月の町議会議員選挙においては、日本看護連盟・茨城県看護連盟が推薦する「福田よしえさん」が大口町議会議員2期目の勝利を果たすことができました。ご当選おめでとうございます。改めて応援していただきました皆様へお礼申し上げます。

このような中、政局情勢は政治資金法関連に関して社会問題となっており政治への不信感が高まっています。この事態を受け日本看護連盟会長の見解がHPにアップされていますのでご覧ください。この時局を一刻も早く解決できるよう私たち一人一人も有権者ですので関心を持って政治の意義、連盟組織の意義を考える機会と捉えていただければと思います。

今年度も会員の皆様の現場の声をしっかりと受け止め看護連盟の意義を伝えて参りたいと思います。ご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。

日本看護連盟会長あいさつ



日本看護連盟 会長 高原 静子

新型コロナウイルス感染症が確認され、医療・看護提供体制に係る様々な課題が顕在化し、看護職の存在の重要性が認識されました。そして、2022年以降看護職の処遇改善に追い風が吹くことになりました。

2023年には「[看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針]」が制定以来約30年ぶりに改定され、量的確保と資質の向上を図りながら、これからの看護職の確保を推進するための方向性が示されました。

さらに、2024年の診療報酬改定では、看護職、看護補助者を含めた医療関係職種の処遇改善に向け「ベースアップ評価料」が新設されました。これら制度の創設や改正は、看護連盟と看護協会が連携して活動してきた成果でもあると考えます。

2023年度日本看護連盟総会において、「石田まさひろ参議院議員」が次期参議院の組織内候補予定者に決定いたしました。石田議員には前述した看護職の処遇改善の実現に大いに尽力していただきました。看護職代表議員を高得票で国政の場へ送り出すことが、政策実現に向けての近道です。「数は力」です。よりよい看護の実現に向けて、力を合わせましょう!

茨城県看護協会会長あいさつ



公益社団法人茨城県看護協会 会長 白川 洋子

茨城県看護連盟会員の皆様、こんにちは。茨城県看護連盟には協会の運営にご理解頂きありがとうございます。

さて、4月に入職されました新人の皆様、お元気でしょうか。環境の変化と心身の健康は密接に関連していますのでご自分の心身へも関心をもって下さい。話せる人は身近にいらっしゃいますか。ところで、今年の看護師国家試験は難しかったようで大変でしたね。結果はそれぞれですが前を向いていきましょう。道は開けるものです。

茨城県看護協会では今年度から「茨城県名誉会員制度」を設けました。今年の総会でご紹介させていただきます。いずれの皆様も長年にわたりそれぞれの立場で看護力を発揮され、看護職の育成にご尽力されてこられた方々です。理事会の承認をもって決定され、第1回目の受賞となります。皆様の総会出席をお願いいたします。

看護政策の実現化を推進するため政治の力は重要であります。連盟主催による知事との勉強会を先日開催されました。情報共有が図られたことは双方にとり良い機会でした。今後も継続の方向で期待しております。

看護職議員活動報告



衆議院議員 あべ 俊子

いつも大変お世話になっております。国会で「政治とカネ」が問題になり、看護連盟の皆様には物価高や人員不足等の厳しい中にありながら、私の活動を支えていただき心から感謝申し上げます。文部科学副大臣(主として教育・スポーツ分野の統括)として公務を行いつつ、衆議院議員としての政務にも励んでいます。「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応・不登校の課題・過疎地における学校の存続問題・地域に残る人材育成のための専門高校の発展など今まで以上に現場を見、声を聞き取り組んで参ります。看護職の活動もパンデミックや災害時は勿論のこと、保健・医療・福祉分野で多様化、多機能化しています。そして、今後さらに人口減少と高齢化が進むことを考えDXの活用や、柔軟に働くことができる環境改善が求められると考えます。全国に足を運ばせていただき、国政からできることを精一杯行っています。これからもご指導のほど、よろしくお願いいたします。



衆議院議員 たかがい 恵美子

向夏の候、健やかに過ごしのことと存じます。トリプル改定への対応で繁忙を極める中、茨城県看護連盟の皆様には平素変わらず、看護政策の推進に多大なご貢献を賜り誠にありがとうございます。国会では、能登半島地震被災地の復興を進めるにあたり、様々な社会課題に対応する新たな政策方針の議論が白熱しています。女性政策では、「女性の健康・医療科学に関する施策パッケージ」の展開、女性特有の疾患や性差医療に関する研究開発等を推進する「女性の健康ナショナルセンター」創設など、これまで取り組んできました女性の生涯の健康に関する政策が形となりました。ヒトのいのちに寄り添って生きる力を守り支えるプロとして、看護職への関心も一層高まることでしょう。各々が楽しく豊かに堂々と暮らせる未来を創るため、皆様のさらなるご健勝を願いつつ、これからも現場最優先で安定感のある政治活動に努めます。



参議院議員 石田 まさひろ

茨城県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。私が委員を務める予算委員会では、3月末に令和6年度予算を無事に成立させることができました。令和6年度予算案を審議する中で、予算委員会と厚生労働委員会にて質問の機会をいただきました。

予算委員会では、人口減少地域における看護師不足対応や、人口減少社会に不可欠な看護職員の生涯教育システム等を資しました。特に、ナースセンター自らが雇用した看護職員を危機的な医療機関へ派遣する事業の検討を厚生労働大臣に訴えました。

また、厚生労働委員会では、働き方改革が進む中で、交代制夜勤の看護職の健康問題、行き過ぎた実質配置の記録による業務への負荷等、現場で発生している課題への対策を求めました。

引き続き、現場の声を受け止め、看護連盟・看護協会と連携しながら、看護職が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために尽力してまいります。



参議院議員 友納 理緒

茨城県看護連盟の皆さまこんにちは!

現在、通常国会が開会しています。参議院では厚生労働委員会委員、自

民党ではデジタル社会推進本部こども・子育てDXPT事務局長、政治刷新本部政治資金規正法改正ワーキンググループなど重要な役割をいただいています。看護職、弁護士、女性、若手、子育て真っ只中など、多様な側面を持つことが私の特色です。その役割をしっかりと果たし、意見を述べていきたいと思います。

先日、予算委員会で質問をさせていただきましたが、医療機関における夜勤人員確保は喫緊の課題です。また、地域では訪問看護や看多機をはじめ、看護職の役割を期待されつつ、制度上の課題に直面しているものもあります。ハラスメントの問題も継続した課題ですが、訪問看護の防犯対策について進展もありました。

引き続き、看護職を取り巻く課題の解決に向けて取り組みます。どうか皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



2024年度 会員研修報告

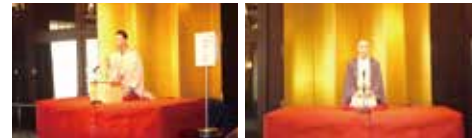
賛助会員・会員研修

日時：2024年2月24日（土）13:30～16:00 場所：ホテルテラスザガーデン水戸
演題：「健やか寄席」 講師：古今亭 文菊 師匠 神田 山緑 先生（講師）



私は学生のころから笑点を観て育ったこともあり、いつかは寄席を実際に観に行きたいと思っていました。今回看護連盟で寄席が観れる研修の存在を知りすぐに応募しました。実際に観てみて感じたことは、まず演目者の強弱のある声の表現能力に圧倒されたこと、次に一人で複数の人物を声の変化で瞬時に演じる能力の高さにも驚きと感銘を受けました。時代背景が江戸、明治初期と私が生活をして来なかった時代の話にも関わらずいつか私自身が演目者の演じる独特の世界観に引き込まれ、言葉だけでその場の情景が目に見え、心が自然と笑みがこぼれていました。普段の生活にはない何とも言えない心地よい気分と体験を味わえました。また機会があればぜひ参加したとも思いました。

結城病院 飯塚 太郎



会員研修会

日時：2024年3月23日（土）13:30～16:45 場所：茨城県トラック協会

演題Ⅰ：「国政報告」

演題Ⅱ：「診療報酬改定のポイントと看護対策について」

講師：参議院議員 石田 まさひろ 先生

講師：公益社団法人 日本看護協会労働政策部看護労働課 奥村 元子 先生

茨城県看護連盟研修会に参加して「診療報酬制度改定のポイントと看護対策について」



当院は地域包括ケア病床、療養病床、精神科一般・療養病床の病院です。今回の診療報酬改定では、地域包括ケア病床は入院期間に応じた評価体系、療養病床は医療区分が9区分から30区分へ変更、精神科は精神科入院支援加算が新設されるなど、当院にとっても大きな変化が求められます。今回の研修で学んだ改定のポイントと看護対策を糸口に体制整備に取り組んでいきたいと思えます。

コロナがら類となり、多くの方が集まる研修に数年ぶりに参加し、他の研修で親しくなった沢山の友人と再会できた事、また石田先生の看護職に対する熱い思いをお聞きし、リフレッシュ＆元気を頂きました。そして「また明日から頑張ろう!」と思えました。

医療法人盡誠会 宮本病院 藤原 里美



『令和6年度 診療報酬改定解説と対策』研修に参加して



診療報酬改定は、運営に関わる重要な制度改定であり、それに伴い大きな体制変更も必要となるため、関心度が高く私を含め沢山の医療関係者の方が参加されていました。

石田まさひろ参議院議員の貴重な国政の話も拝聴でき、診療報酬制度改定のポイントと対策等、最期まで興味深く受講することができました。

当院は、病床数90床の機能強化型（連携型）在宅療養支援病院で、病院を母体とし同敷地内には「居宅介護支援事業所」「訪問看護・介護ステーション」「介護老人保健施設」「特別養護老人ホーム」「小規模多機能施設」があり、地域密着型の急性期病院として運営しています。

今回のトリプル改定では、高齢者医療の対応や介護保険施設との連携強化などがあげられています。高齢患者さんの入院が増えている中、医療と介護の連携を強化し、6月の改定に向け準備を進めていきたいと思えます。

医療法人社団青燈会 小豆畑病院 退院支援看護師 齋藤 真弥子



OB会支部研修

日時：2024年3月24日（日）11:00～14:00 場所：ホテルグランド東雲

内容：「たかがい恵美子衆議院議員を囲む会」・国政報告 講師：たかがい 恵美子 先生



OB会支部長 黒田 かよ子

3月24日（日）ホテルグランド東雲（つくば）にて茨城県看護連盟OB会支部研修会～たかがい恵美子先生を囲む会～が行われました。

山本会長、高野顧問をはじめ県南の支部長も参加され、たかがい先生より国政報告（活動報告）がありました。

その後は意見交換を行い参加者一人ひとりより現状報告や現場の声、国政での疑問点など様々な意見が出され、先生は丁寧に答えくださり有意義な研修会でした。

参加者の中には、初めてたかがい先生と直接お目にかかれたという看護師もあり、とても喜んでおりました。

遠い島根県の方に行かれたので、なかなかお会いする機会も少ないため、寂しい気持ちでございましたが、先生の元気なお姿を拝見し嬉しく思いました。

これまで先生が看護職のためにどれだけお力を尽くされたかを再認識し、忘れてはならないと強く感じました。

これからも看護の未来のため、1人ひとりが政策に関心を持ち、たかがい先生をご支援していかなければならないということを確認いたしました。



青年部

自民党青年局と日本看護連盟青年部との意見交換会

日時：2024年3月26日(火)16:00～17:00

場所：自由民主党本部



青年部副委員長 広瀬 礼美

自民党青年局の意見交換会に参加し、現在、看護の問題は多々あるが、時間が限られている中で2040年問題の在宅や外来医療・看護にテーマを絞り意見交換を行った。今後の更なる少子化に伴い、看護師の減少、高齢化・認知症の増加が予測され、早期の医療受診や入院が困難な時代が必ず来る。

その未来の対策として、疾病予防・再発予防に焦点を当て、外来看護の充実、DXの更なる推進、在宅医療・看護・介護の対策強化が重要であると伝えた。しかし、看護師不足により、早期発見・予防に重要な外来看護の質の低下がみられているという現状があると報告し、国でしっかりと対策や法の改正をお願いしたいと訴えた。今後、意見交換会での課題を真剣に取り組んでいかなければ、近い将来、日本の医療現場はさらに過酷となると改めて考えさせられた時間であった。



青年部ブロックミーティング

日時：2024年3月9日(土)13:00～16:00

場所：オンライン



青年部委員長 武子 裕介

2024年3月9日(土)に2023年度第2回青年部ブロックミーティングをZoomによるオンライン会議で行いました。今回は、「看護連盟青年部の活動共有-SPGsの中間評価-」をテーマとし、全国の活動内容を共有しました。GWでは各ブロックに分かれて自県の活動内容や近況報告を行い、質疑応答を交えて話し合いました。他県では、青年部だけの広報紙を発行したり、スポーツメインの研修会を行ったりと多種多様で、構想の幅が増えたのではないかと思います。また、SNSの進捗状況は各都道府県で差があるように感じました。今回の青年部ブロックミーティングで情報共有した事例を茨城県青年部でも共有し、今後の活動に活かしていきたいと思えました。

茨城県知事大井川知事との情報交換会

内容：「茨城のこれからの方向～人口減少時代の茨城県政～」 日時：2024年3月27日(水)18:00～19:30

場所：茨城県看護研修センター 講師：茨城県知事 大井川 和彦 先生



幹事長 岸 洋子

令和5年度「茨城県知事との情報交換会」を3月27日に茨城県看護研修センターにて開催しました。今回初めて開催であり、看護連盟会長、役員、看護協会会長、理事38名が参加しました。大井川知事から「茨城のこれからの方向～人口減少時代の茨城県政～」の演題でご講演を頂きました。これまでの県政での取り組み実績、これからの茨城の発展のための政策について講演を聞きました。知事の基本姿勢である「挑戦：失敗を恐れず果敢に挑戦する」繰り返し挑戦し学ぶ。「スピード：常にスピード感を持つ」

「選択と集中：優先順位を明確にし、限られた資源を集中投下」をお聞きし教訓としていきたいと思えました。また医療体制では令和6年度より第8次茨城県保健医療計画において、高度医療に係る機能の集約化、役割分担の明確化をより強力に推進するため3つの医療提供圏域を新設したことなどの話がありました。その後、意見交換を行い短い時間ではありましたが、2つの組織の会員が集まったこのような会は初めての取り組みであり両組織の連携の必要性を実感できる有意義な情報交換会となりました。



第69回自民党県連定期大会

日時：2024年3月30日(土)11:00～13:00

場所：小美玉市四季文化館みの～れ



第1副会長 芳賀 百合子

3月30日(土)小美玉市四季文化館みの～れにおいて「第69回自民党県連定期大会」が開催されました。「安心いきいき、魅力いっぱい、茨城県をめざして」を大会テーマとして、代議員712名のうち茨城県看護連盟からは山本会長以下7名が参加しました。梶山弘志会長挨拶では、自民党議員による一連の政治資金をめぐる問題に対し「政治責任の取り方・処分によって再発防止を図る。言葉よりも実行」との力強い言葉が印象に残りました。国民に対する信頼回復に向けた行動を実行していただきたいと思えます。表彰式、議事(第1号議案～第5号議案)が進行され、すべて承認されました。本年度より会長は海野透幹事長が就任されることになり、定期大会は終了しました。



施設紹介

社会医療法人 若竹会
土浦リハビリテーション病院介護医療院

看護部長 伊藤 美代子

当院は、つくばセントラル病院を母体とし、2022年11月に開院しました。

茨城県で初となる新設の介護医療院96床と、回復期リハビリテーション病床34床、地域包括ケア病床8床合計138

床の入院・入所施設です。

また、内科・整形外科・泌尿器科・脳神経外科・脳神経小児科・リハビリテーション科の外来診療を行なっています。さらに30床の腎センターを設置し、入院・入所者様だけではなく外来患者様にも透析治療を行なっています。その他、訪問診療・看護を提供している複合施設です。開院から1年が経ちまだまだ十分ではありませんが、当法人の「一人の人を大切にす

る」という理念に基づき、多職種それぞれの担う役割が発揮でき、連携し、活き活きと働き続けられるような職場環境作りに取り組んでいます。住み慣れたこの地域で多くの患者様、利用者様が満足され健やかな暮らしができるよう医療から介護と切れ目のないケアを提供し、治し支える医療・福祉に貢献していきます。



さくらがわ地域医療センター



外来・手術室 看護師長 海老原 真弓

『さくらがわ地域医療センター』は、2018年10月に開院し、茨城県桜川市が整備し、医療法人隆仁会を指定管理者とした指定管理者制度(公設民営)によって運営されております。医療機関が少ない

当該地域でかかりつけ医の外来診療から急性期から慢性期患者さんの入院まで対応を行っております。2022年には、桜川市が全部過疎地域に認定され、今後の医療提供に大きな課題が残りますが、超高齢化が進む中、地域の人々の為に、質の高い医療と看護援助を提供していくことを目指し、また、「患者さんが自分の家族だったら」自分は

どうするかを置き換え、患者・家族に寄り添った看護援助ができるように心がけています。



わたしの休日

東京医科大学茨城医療センター



退院調整看護師 小菅 千恵

私は昨年度より退院調整看護師として勤務しています。在院日数の短縮や地域医療の連携を図り、患者・家族の意思決定支援、更に、看護部の理念でもある「心に寄り添う温かな看護」の提供を

目指して日々努力しています。

当院は24時間体制の保育園を有しており、仕事と育児の両立を考慮した様々な働き方を取り入れています。私も4人の子育てをしながら、看護部のサポートもあり仕事を続けることができています。休日は子供達の習い事に振り回されながらも、子供の笑顔に癒され疲れも吹き飛びリフレッシュしています。ワークライフバランスを保ちながら、患者さんが安心して住み慣れた地域で生活ができるよう、より良い退院調整へと繋げていきたいと思

います。



丹野病院



看護師 渡部 政夫

私の休日の過ごし方は、筋トレです。ジムに通いだして、かれこれ1年半になりますが、飽きずに通い続けています。よく「筋トレ楽しいですか?」と言われる事がありますが、実際何が楽しいのかよく

分かりません(笑)。疲れますし、痛いし、他から見ると楽しそうには見えないですね。強いて言えば、昨日上らなかった重量が今日上がった!とかですかね。多分、これ、伝わらないですね(笑)。しかし、分かりやすく変わったのは、「ハリ」が出た事ですね。この「ハリ」は、肌のハリではなく、日常生活のハリです。何も無かった生活から、筋トレがある生活。ジムに行く生活。看護師は忙しい、と言われる。確かにジムに行って筋トレなんかしている暇はない!と言われるのも分かります。しかし、みなさん、一度立ち止まって鏡に映った自分を見てみて下さい。・・・いかがですか?輝いていますか?「筋肉」足りていますか?





2024年度 茨城県看護連盟 通常総会 プログラム

日時：2024年6月26日（水） 10:00～15:00

場所：ホテルレイクビュー水戸

9:30 開場 オリエンテーション	審議事項 1 第1号議案 2024年度スローガン(案)
10:00 開会 物故会員への黙禱 挨拶 来賓祝辞 来賓紹介 祝電披露 総会成立宣言	2 第2号議案 2024年度活動計画(案)
11:00 議長団選出 報告事項 1 2023年度通常総会報告	3 第3号議案 2024年度収支予算(案)
2 2023年度都道府県会長会報告	4 第4号議案 役員選出(案)
3 2023年度会議報告	5 第5号議案 2025年度日本看護連盟通常総会代議員選出について
4 2023年度活動報告	新役員紹介
5 2023年度決算報告	退任役員への謝辞 退任役員挨拶
6 2023年度監査報告	綱領宣言
7 2024年度日本看護連盟通常総会代議員報告	連盟の歌斉唱
	閉会
	自由民主党茨城県看護連盟職域支部協議会総会
	12:30 ～ 休憩 ～
	13:30 特別講演
	13:35 演題「看護の歴史を紐解き未来に向けて」
	講師 日本看護連盟 顧問 元参議院議員・環境庁長官 第11代日本看護連盟会長 清水 嘉与子 先生
	15:00 閉会

2024年度茨城県看護連盟主催研修計画（案）

- 2024年度目標
1. 看護連盟の役割を理解し、自ら連盟活動が出来る
 2. 支部組織の強化、促進
 3. 組織拡大のための会員の増加

研修会名	開催日程	対象	内容・講師等
会員研修会①	2024年5月21日(火) 17:00～19:00 オンライン	会員	「感染対策のこれから」 ～新型コロナウイルス感染対策のあゆみと今後の感染対策～ 講師：板橋中央総合病院 院長補佐・質改善・安全(QIMS)センター副センター長 坂本 史衣 先生
看護協会・看護連盟合同研修会	2024年7月12日(金) 18:00～集合Orハイブリット 看護研修センター大研修室	部長・副部长・師長・主任・リーダー 本研修に関心のある方	「茨城県の医療体制の現状と課題」 ～第8次茨城県保健医療計画について～ 講師：茨城県保健医療部長 森川 博司 先生
新入会員・会員研修	2024年7月20日(土) 13:30～16:00 集合研修 会場：茨城県トラック協会	会員	「対話型コミュニケーションのポイント」 ～結びつきを深めていく関係性づくり～ 講師：キャリアコンサルタント・産業カウンセラー 須藤 昭彦 先生
看護管理研修会①	2024年8月24日(土) 13:30～16:00 集合研修 会場：茨城県トラック協会	部長・副部长・師長・主任・リーダー	「DXの進展により看護はどう変わるか」 ～看護職の貢献による人間中心の社会に向けて～ 講師：東京医療保健大学 保健医療学部医療情報学教授 瀬戸 僚馬 先生
青年部研修会(ポリナビワークショップ)	2024年10月5日(土) 13:30～16:00 集合研修 会場：茨城県トラック協会	会員	「調整中」 講師：日本看護連盟幹事(青年部担当) 岡山 亮憲 先生
国会見学	2024年11月13日(水)	会員(5年以上)	参加人数 20名
会員研修会②	2024年11月23日(土) 13:30～16:00 集合研修 会場：茨城県トラック協会	会員	「(仮)ハラスメントへの対応」 講師：参議院議員 友納 理緒 先生
看護管理研修会②	2024年12月7日(土) 13:30～16:00 集合研修 会場：茨城県トラック協会	部長・副部长・師長・主任・リーダー	「持続可能なキャリアを考える」 ～この先の看護職の可能性～ 講師：東京医療保健大学 副学長 坂本 すが 先生
会員研修会③	2025年1月 日(土)調整中 13:30～16:00 集合研修 会場：茨城県トラック協会	会員	「調整中」 講師：衆議院議員 たかがい 恵美子 先生
会員及び賛助会員研修会	2025年2月1日(土) 13:30～16:00 会場：ホテルレイクビュー水戸	会員・賛助会員	「健やか寄席」～笑うあなたに福来たる～ 講師：古今亭 文菊 師匠 神田 山緑 先生

* 研修会はオンライン研修も併用する予定です。 * 研修会の変更等については茨城県看護連盟ホームページをご覧ください。

福田 祥江 大子町議会議員当選おめでとうございます。



2024年度 茨城県看護連盟会員 入会受付中

日本看護連盟公認キャラクター



みんな集まれ! 楽しいよ!!

- 正会員** 年会費 7,000円 (日本看護連盟会費 5,000円・茨城県看護連盟会費 2,000円)
・看護協会会員であること。
- 特別会員** 年会費 7,000円 (日本看護連盟会費 5,000円・茨城県看護連盟会費 2,000円)
・正会員の経歴を有し、未就業で現在看護協会に入会していない方。
- 賛助会員** 年会費 1,000円
・看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方であれば、どなたでも入会できます。
- 学生会員** 年会費 無料
・看護学生で、看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方。

皆さまのご入会をお待ちしております。

お問合せ 茨城県看護連盟ホームページもご覧ください。
<https://ibaraki-kangorenmei.jp/>

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35 TEL: 029-225-3992 FAX: 029-232-8648
E-mail: info@ibaraki-kangorenmei.jp

茨城県看護連盟 ホームページ紹介

随時
更新中!

<https://ibaraki-kangorenmei.jp/>



不要な羽毛ふとんはありませんか? 東洋羽毛が無料でお引取りします。

東洋羽毛は、不要羽毛ふとんの引取りを通じて、
SDGs(持続可能な開発目標)の活動に取り組んでいます。

引取り詳細▶



- お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
- 引取り可能なふとんの種類は「羽毛ふとん」です。掛けふとん・敷きふとん・まくら等の羽毛製品のみです。
- リサイクル羽毛として活用できないものや羽毛ふとん以外は引取りできません。
- 東洋羽毛以外の羽毛ふとんも引取り可能です。

TUK Link Project



東洋羽毛北関東販売株式会社 茨城営業所
310-0842 茨城県水戸市けやき台2-19-2

茨城営業所



0120-46-1590

編集後記

新年度がスタートして、最初の発刊が第60号の節目の発刊となりました。今年度も皆さんのお役に立つ情報の提供と看護連盟の活動内容を発信していきたいと思ひます。

よろしくお願いいたします。

(広報委員)